

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第4区分  
 【発行日】令和3年9月16日(2021.9.16)

【公開番号】特開2021-44925(P2021-44925A)  
 【公開日】令和3年3月18日(2021.3.18)  
 【年通号数】公開・登録公報2021-014  
 【出願番号】特願2019-164857(P2019-164857)  
 【国際特許分類】

H 0 2 M 7/48 (2007.01)  
 H 0 1 L 25/07 (2006.01)  
 H 0 1 L 25/18 (2006.01)  
 H 0 1 L 23/28 (2006.01)  
 H 0 1 L 23/473 (2006.01)

【F I】

H 0 2 M 7/48 Z  
 H 0 1 L 25/04 C  
 H 0 1 L 23/28 A  
 H 0 1 L 23/46 Z

【手続補正書】

【提出日】令和3年8月5日(2021.8.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1電極(541)と第2電極(542)を備える複数の第1スイッチ(521, 522)と、前記第1電極同士を接続する第1内部バスバ(531)と、前記第2電極同士を接続する第2内部バスバ(532)と、複数の前記第1スイッチ、前記第1内部バスバ、および、前記第2内部バスバを被覆する第1樹脂部材(610a)と、を備える第1モジュール(620)と、

第3電極(543)と第4電極(544)を備える複数の第2スイッチ(523, 524)と、前記第3電極同士を接続する第3内部バスバ(533)と、前記第4電極同士を接続する第4内部バスバ(534)と、複数の前記第2スイッチ、前記第3内部バスバ、および、前記第4内部バスバを被覆する第2樹脂部材(610b)と、を備える前記第1モジュールと並ぶ第2モジュール(630)と、

前記第1内部バスバにおける前記第1樹脂部材から露出された部位に接続される第1給電バスバ(301)と、

前記第4内部バスバにおける前記第2樹脂部材から露出された部位に接続される第2給電バスバ(302)と、

前記第1給電バスバと前記第2給電バスバそれぞれに接続される電極を備えるコンデンサ(310)と、を有し、

前記第1給電バスバは前記第1モジュールと前記第2モジュールの並ぶ並び方向に直交する直交方向に貫通する第1開口部(341, 342, 343)と、前記第1樹脂部材から露出された前記第1内部バスバの一部に接続される第1給電部(322)と、を有し、

前記第2給電バスバは前記直交方向に貫通する第2開口部(344, 345, 346)と、前記第2樹脂部材から露出された前記第4内部バスバの一部に接続される第2給電部

( 3 3 2 ) と、を有し、

前記第 2 内部バスバの一部が前記直交方向に延びる態様で前記第 1 樹脂部材から露出され、

前記第 3 内部バスバの一部が前記直交方向に延びる態様で前記第 2 樹脂部材から露出され、

前記第 2 内部バスバと前記第 3 内部バスバのうちの少なくとも一方が、前記第 2 内部バスバと前記第 3 内部バスバのうちの他方に向かって延びることで前記第 2 内部バスバと前記第 3 内部バスバとが直接接合され、

前記第 2 内部バスバの一部と前記第 3 内部バスバの一部とが前記第 1 給電部と前記第 2 給電部よりも前記並び方向と前記直交方向それぞれに直交する横方向で前記コンデンサ側に位置し、

前記第 2 内部バスバの一部と前記第 3 内部バスバの一部とが前記第 1 開口部と前記第 2 開口部それぞれに通されている電力変換装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

開示の 1 つは、

第 1 電極 ( 5 4 1 ) と第 2 電極 ( 5 4 2 ) を備える複数の第 1 スイッチ ( 5 2 1 , 5 2 2 ) と、第 1 電極同士を接続する第 1 内部バスバ ( 5 3 1 ) と、第 2 電極同士を接続する第 2 内部バスバ ( 5 3 2 ) と、複数の第 1 スイッチ、第 1 内部バスバ、および、第 2 内部バスバを被覆する第 1 樹脂部材 ( 6 1 0 a ) と、を備える第 1 モジュール ( 6 2 0 ) と、

第 3 電極 ( 5 4 3 ) と第 4 電極 ( 5 4 4 ) を備える複数の第 2 スイッチ ( 5 2 3 , 5 2 4 ) と、第 3 電極同士を接続する第 3 内部バスバ ( 5 3 3 ) と、第 4 電極同士を接続する第 4 内部バスバ ( 5 3 4 ) と、複数の第 2 スイッチ、第 3 内部バスバ、および、第 4 内部バスバを被覆する第 2 樹脂部材 ( 6 1 0 b ) と、を備える第 1 モジュールと並ぶ第 2 モジュール ( 6 3 0 ) と、

第 1 内部バスバにおける第 1 樹脂部材から露出された部位に接続される第 1 給電バスバ ( 3 0 1 ) と、

第 4 内部バスバにおける第 2 樹脂部材から露出された部位に接続される第 2 給電バスバ ( 3 0 2 ) と、

第 1 給電バスバと第 2 給電バスバそれぞれに接続される電極を備えるコンデンサ ( 3 1 0 ) と、を有し、

第 1 給電バスバは第 1 モジュールと第 2 モジュールの並ぶ並び方向に直交する直交方向に貫通する第 1 開口部 ( 3 4 1 , 3 4 2 , 3 4 3 ) と、第 1 樹脂部材から露出された第 1 内部バスバの一部に接続される第 1 給電部 ( 3 2 2 ) と、を有し、

第 2 給電バスバは直交方向に貫通する第 2 開口部 ( 3 4 4 , 3 4 5 , 3 4 6 ) と、第 2 樹脂部材から露出された第 4 内部バスバの一部に接続される第 2 給電部 ( 3 3 2 ) と、を有し、

第 2 内部バスバの一部が直交方向に延びる態様で第 1 樹脂部材から露出され、

第 3 内部バスバの一部が直交方向に延びる態様で第 2 樹脂部材から露出され、

第 2 内部バスバと第 3 内部バスバのうちの少なくとも一方が、第 2 内部バスバと第 3 内部バスバのうちの他方に向かって延びることで第 2 内部バスバと第 3 内部バスバとが直接接合され、

第 2 内部バスバの一部と第 3 内部バスバの一部とが第 1 給電部と第 2 給電部よりも並び方向と直交方向それぞれに直交する横方向でコンデンサ側に位置し、

第 2 内部バスバの一部と第 3 内部バスバの一部とが第 1 開口部と第 2 開口部それぞれに通されている電力変換装置。